地理学特殊講義2B－Ⅰ

科目ナンバリング　GGR-203
選択必修　　2単位

平野　淳平

1. 授業の概要（ねらい）
世界有数の大都市である東京は、丘陵、台地、低地などから成る複雑な地形の上に立地しています。この授業では、東京周辺の地形を取り上げ、その成り立ちについて自然地理学的視点から解説します。

2. 授業の到達目標
東京の地形の特徴を理解し、これについて説明できる。
東京の地形の発達史について理解し、これを説明できる。

3. 成績評価の方法および基準
試験（80%）と受講態度（20%）をもとに総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献
参考文献
貝塚爽平　『東京の自然史』　紀伊国屋書店

5. 準備学修の内容
東京の地形起伏に関心をもつように心がけてください。

6. その他履修上の注意事項
理解を深めるために適宜、作業を行います。色鉛筆（12色以上）、定規、電卓を持参してください。

7. 授業内容
【第1回】　ガイダンス、受講上の注意
【第2回】　日本の自然と東京の地形
【第3回】　下町低地と山の手台地
【第4回】　関東ローム層と山の手の台地
【第5回】　山の手台地をつくる2つの段丘
【第6回】　下末吉面の地形と地質
【第7回】　武蔵野面の地形と地質
【第8回】　武蔵野の川と谷
【第9回】　武蔵野の地下水
【第10回】　立川段丘と多摩川
【第11回】　古東京川と埋没地形
【第12回】　下町低地の成り立ち
【第13回】　下町低地の地層
【第14回】　下町低地の微地形と自然災害
【第15回】　まとめと試験